

令和元年度第1回大田区子ども・子育て会議（議事要旨）

日時：令和元年6月28日（金）18時30分から19時40分まで

場所：蒲田地域庁舎 5階大会議室

出席委員：澁谷委員、吉田委員、柴田委員、江尻委員、加藤委員、菊地委員、齋藤委員、内山委員、古川委員、渡邊委員、森谷委員、田尻委員、田村委員、海老澤委員 14名

区側出席者：松原大田区長、水井こども家庭部長、中村子育て支援課長、柳沢児童相談所開設準備担当課長、武藤子ども家庭支援センター所長、白根保育サービス課長、早田副参事（保育基盤整備担当）、森岡教育総務課長、岩崎幼児教育センター所長、中村子育て支援課経営計画担当係長 10名

傍聴者：1名

1 開会

【中村課長】令和元年度第1回大田区子ども・子育て会議を開催する。

本日、公募委員の松田委員は、所用のため欠席とのご連絡をいただいている。

本日の会議は、議事録の作成のために録音させていただく。また、議事要旨は区のホームページで公開する予定である。

はじめに、会議の開会にあたり、こども家庭部長水井より挨拶を申し上げる。

2 部長あいさつ

【水井部長】子ども・子育て会議は法律で規定された会議であり、通常保育園の設置等についての審議をお願いしているが、今年はおおた子ども・子育てかがやきプランの計画期間が満了となり、新たな計画を策定する必要があるため、この会議を策定委員会と位置づけ、計画策定に関する内容についての議論もお願いしていきたいと考えている。

子ども子育てをめぐる状況であるが、1つ目として、幼児教育の無償化が10月から開始される。5月末に政省令も含め全てが整い、現在こども家庭部と教育委員会で準備を進めている状況である。

2つ目として、6月中旬に児童福祉法改正案が国会で議決され、保護者による体罰禁止の規定が盛り込まれた。児童虐待防止の啓発に取り組んでいるが、児童虐待をやめようと呼びかけてもなかなか届かず、実際に効果として表れてこない現状がある。こども家庭部では、体罰によらないしつけの仕方を保育園や児童館を通じて保護者に伝え、それを実践することにより児童虐待防止に結びつけていきたいと考え、今準備を進めているところである。

3つ目として、滋賀県大津市での交通事故を受けて、警察から保育園や幼稚園で危険な箇所があれば報告するとともに、場合により場所の確認に立ち会うよう依頼を受けている。区では、こども家庭部と教育委員会で、それぞれ保育園、幼稚園に対して報告を依頼し、取りまとめを行いその実現に取り組んでいるところである。

区として一歩でも前に進んで大田の子どもたちの健やかな成長を実現していきたいと考えている。皆様のお力添えをよろしく願いたい。

【中村課長】続いて、委員の委嘱を行う。本来なら、一人ひとり委嘱状をお渡しするところだが、今回は略式で机上に用意させていただいた。任期は本日より令和3年3月31日までである。

3 委員自己紹介

【中村課長】本日は令和元年度初めての会議のため、各委員に自己紹介をお願いする。（委員自己紹介）次に、事務局を紹介する。（事務局自己紹介）

4 「大田区子ども・子育て会議条例」、「大田区子ども・子育て会議条例施行規則」の説明

【中村課長】資料2、3により、大田区子ども・子育て会議条例及び施行規則について説明

5 「おおた子ども・子育てかがやきプラン」の概要説明

【中村課長】冊子「おおた子ども・子育てかがやきプラン」により、おおた子ども・子育てかがやきプランについて説明

6 議事

(1) 大田区子ども・子育て会議正副会長の選出

【中村課長】大田区子ども・子育て会議条例第5条に基づく大田区子ども・子育て会議の会長、副会長の選出であるが、本会議の委員の中から会長及び副会長を互選で選出させていただく。ご推薦いただける方は挙手していただければと思うが、いかがか。

【齋藤委員】子ども、家庭、福祉領域が専門で、他の自治体でも計画策定に関わっている学識経験者の澁谷委員を会長に推薦する。

【中村課長】ただいま会長に澁谷委員のご提案をいただいたが、ご賛同いただけるか。
(異議なし)

【中村課長】会長を澁谷委員にお願いします。続いて副会長であるが、委員の皆様からのご指名はあるか。指名のご提案がないため、澁谷会長からのご指名でよろしいか。
(異議なし)

【澁谷会長】吉田委員を指名する。

【中村課長】副会長は吉田委員にお願いしたいが、よろしいか。
(異議なし)

【中村課長】会長に澁谷委員、副会長に吉田委員が選出された。

【澁谷会長】(澁谷会長あいさつ)

【吉田副会長】(吉田副会長あいさつ)

【中村課長】この後の進行を澁谷会長にお願いします。

(2) 子ども・子育て支援法第31条第2項に基づく意見聴取

【澁谷会長】議事(2)子ども・子育て支援法第31条第2項に基づく意見聴取について、事務局から説明をお願いします。

【早田副参事】資料4-1、4-2、4-3により、新規開設に係る保育所2園について説明

<主な質疑>

【澁谷会長】保育所自体は都で認可されているため、ここでは区があらかじめ立てた計画に従って地域の保育、教育需要が適切に満たされるよう定員が設定されているか確認することが本来の趣旨であるが、すでに区内で運営されている教育、保育施設で気になる場所に関する質問や意見など、気づいた点があれば自由にご発言いただきたい。

【柴田委員】さくらさくみらい田園調布について、この地域は子育て世代よりもシニアが多く住む住宅街だと思うが、保育園を開設するに当たって近隣住民の賛成は得られているのか。

【早田副参事】保育所の開設に当たっては、計画の前段階から地域住民に丁寧な説明を行っている。賛成や反対の意見もあるが、具体的な入り口の位置や建物のつくりなどについて事業者が近隣住民の意見を聞き計画する流れとなっている。

【澁谷会長】株式会社なないろが設置する園の屋外遊戯場は、自前のものか。

【早田副参事】敷地内に地上の園庭と屋上の園庭を整備する計画である。

【澁谷会長】屋上の遊戯場の様子を伺いたい。

【早田副参事】いろいろな方法があるが、人工芝などを敷き詰め、遊んだり水遊びができるようになってきている。屋上を子どもたちの遊び場として認める場合の認可の基準があり、2方向に避難経路があること、トイレ、手洗い場の設置があることという条件が満たされていれば屋上園庭として認められる。

【田尻委員】株式会社さくらさくみらいが設置する園について、園庭を公園で代替するとある。夏場は毎日のようにプール遊びををすると思うが、どのように対応するのか。

【早田副参事】園庭として認められる必要平米を備えていないため園庭がないとなっているが、多くの施設ではベランダやピロティ、玄関前のスペース等を活用して水遊び等を行っている。

【田尻委員】3歳以降になると活動量が多くなるため、外での活動がきちんと行われているかどうかという点はよく確認していただきたい。

【早田副参事】大田区では区立保育園が拠点園となり、その地域の園にいろいろなアドバイスやプロデュースを行っている。園庭のある近隣の保育園の園庭で遊んだり、プールを利用してもらうなどの連携をとっており、そのような方法で外での活動を補っている。

（3）大田区子ども・子育て支援事業計画の策定について

【澁谷会長】議事（3）大田区子ども・子育て支援事業計画の策定について、事務局から説明をお願いする。

【水井部長】資料5により、大田区子ども・子育て支援事業計画の策定について説明

【中村係長】資料6、7及び冊子「おおた子ども・子育てかがやきプラン」により、大田区子ども・子育て支援事業計画の策定について説明

【澁谷会長】本日は、策定のスケジュールや根拠となる法令あるいはその全体像などを共有することが主である。次回会議では計画の中身に触れることとなり、区内の実情等を踏まえながら今度の5年間を決めていく計画が形になっていく段階であるため、自由にご意見をいただければと思う。

【中村課長】会議の途中であるが、区長が到着したため、挨拶を申し上げる。

【松原区長】大田区子ども・子育て会議は、子ども・子育て支援法第77条の規定に基づき、区長の附属機関として設置しているものである。子ども・子育て会議では、区民及び関係団体との連携、協働により子育て支援施策に関する事項についてご審議いただき、貴重なご意見をいただいていた。平成25年8月の設置から開催回数は28回を超えている。

これまで繰り返し言われてきたことではあるが、現在の急速な少子化の進行や家庭及び地域を取り巻く環境の変化により、子育てに対する支援が何よりも重要となっている。大田区では、大田区実施計画及びおおた子ども・子育てかがやきプラン等の年度計画を策定し、子育て支援施策の一層の充実を図ってきたところである。今年度は、保育園の待機児童対策として保育サービス定員の850人の拡充や、区独自の児童相談所の開設に向けた施設の基本設計、実施設計に着手するなど、子どもと子育てに関する重要課題の解決に向けた取り組みを推進しているところである。

しかしながら、区の5年間にわたる子育て支援施策の年度別計画であるかがやきプランは今年度をもって計画期間を終了することから、新たな計画の策定が必要となっている。新たな計画では、かがやきプランの理念を引き継ぎ、さらに推し進め、大田の子どもとその保護者の皆様が明るい希望を持てるような計画としたいと考えている。今回委員に委嘱させていただいた皆さんには、この新たな計画の策定について格別のお力添えをお願い申し上げます。

本年10月から幼児教育の無償化が実施される。子どもたちに幼児教育の機会を保障するとともに、より子育てしやすい環境が整うよう、新たな計画が皆様のお力添えによってさらにその先をいくものとなることをご期待申し上げます。

7 情報提供

（1）こども・教育関連事業紹介

【澁谷会長】 情報提供（1）こども・教育関連事業の紹介について、事務局から説明をお願いします。

【中村課長】 子ども分野について説明

【森岡課長】 教育分野について説明

（2）幼児教育の無償化について

【澁谷会長】 情報提供（2）幼児教育の無償化について、事務局から説明をお願いします。

【白根課長】 幼児教育の無償化について説明

【中村係長】 次回の会議は8月の下旬を予定している。開催通知については、改めて委員の皆様にお送りする。

【澁谷会長】 これをもって、令和元年度第1回大田区子ども・子育て会議を終了する。